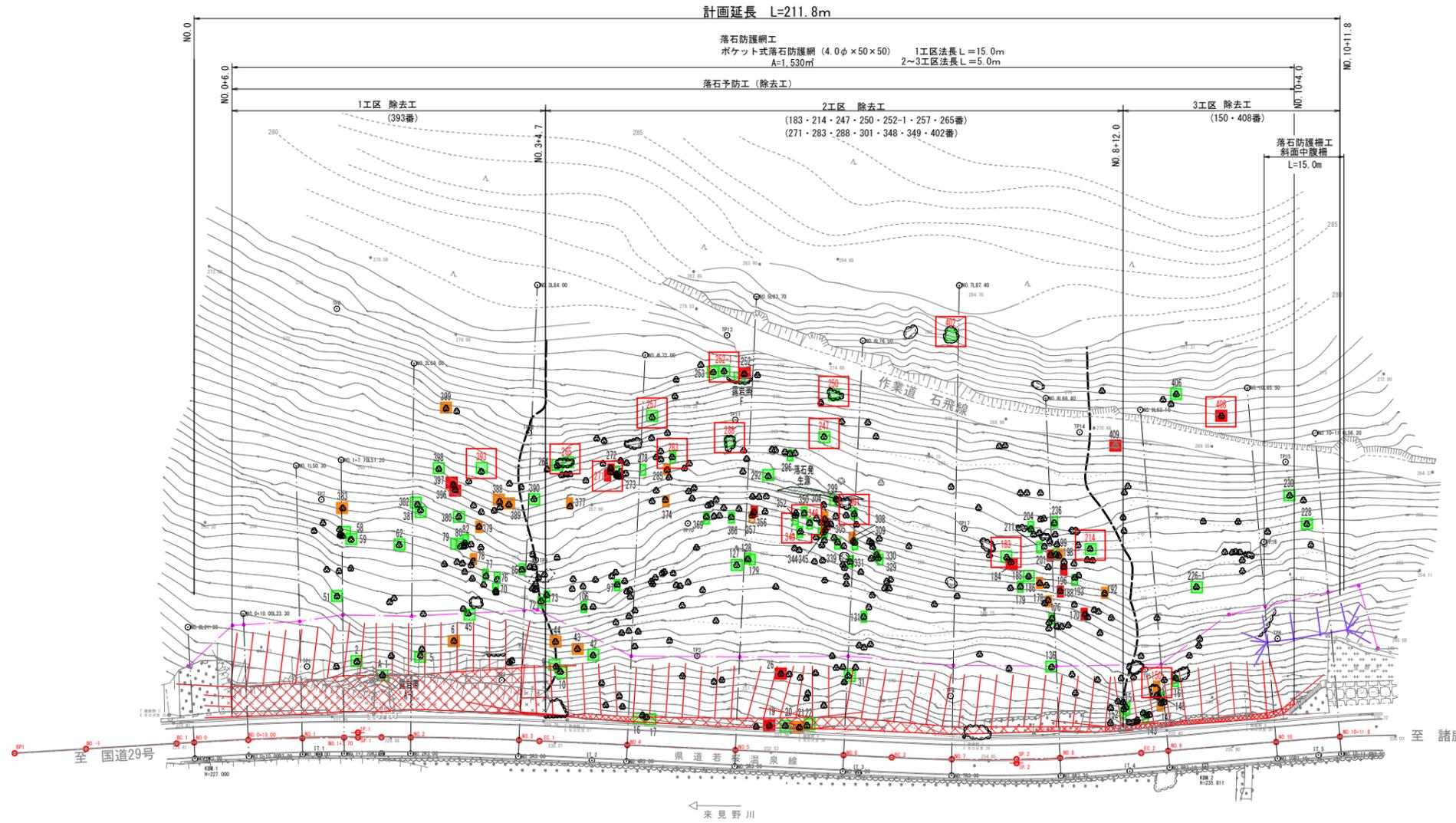
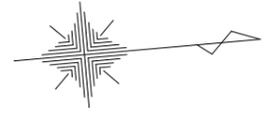


# 平面図

S=1:500

八頭郡若桜町赤松



### 安定度ランク 凡例

	ランク1	要 対策
	ランク2	
	ランク3	

### 対策工法 凡例

	ポケット式落石防護網
	除去工 (転石破砕)
	落石防護柵

6

公共 起工

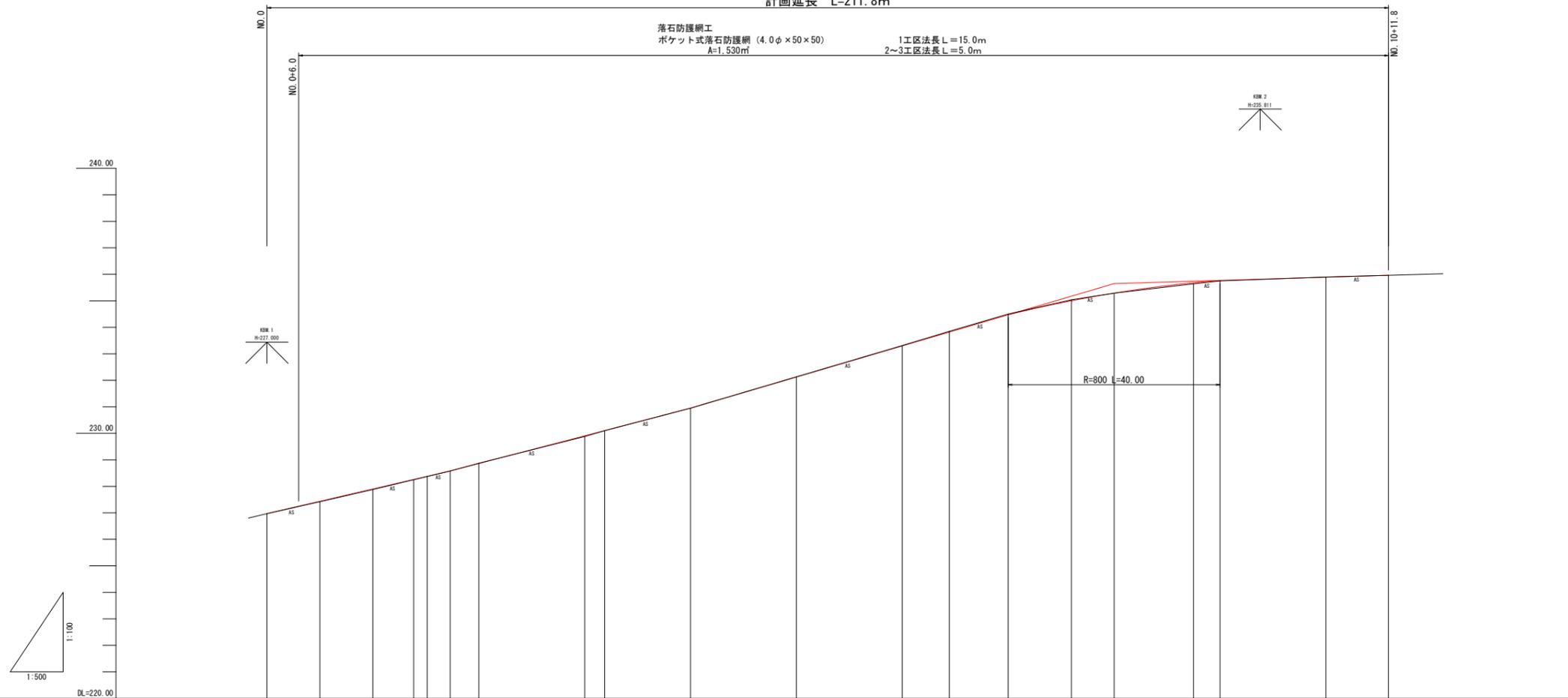
(赤松工区)

路線名	県道若桜湯村温泉線		
	県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)		
図名	平面図		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	1:500	単位	M
図号	全 14 葉中の内 1		
令和6年度施行			
八頭県土整備事務所			

※図面はA3サイズに縮小しています。

計画延長 L=211.8m

落石防護網工  
 ポケット式落石防護網 (4.0φ×50×50) A=1.530㎡  
 1工区法長L=15.0m  
 2~3工区法長L=5.0m



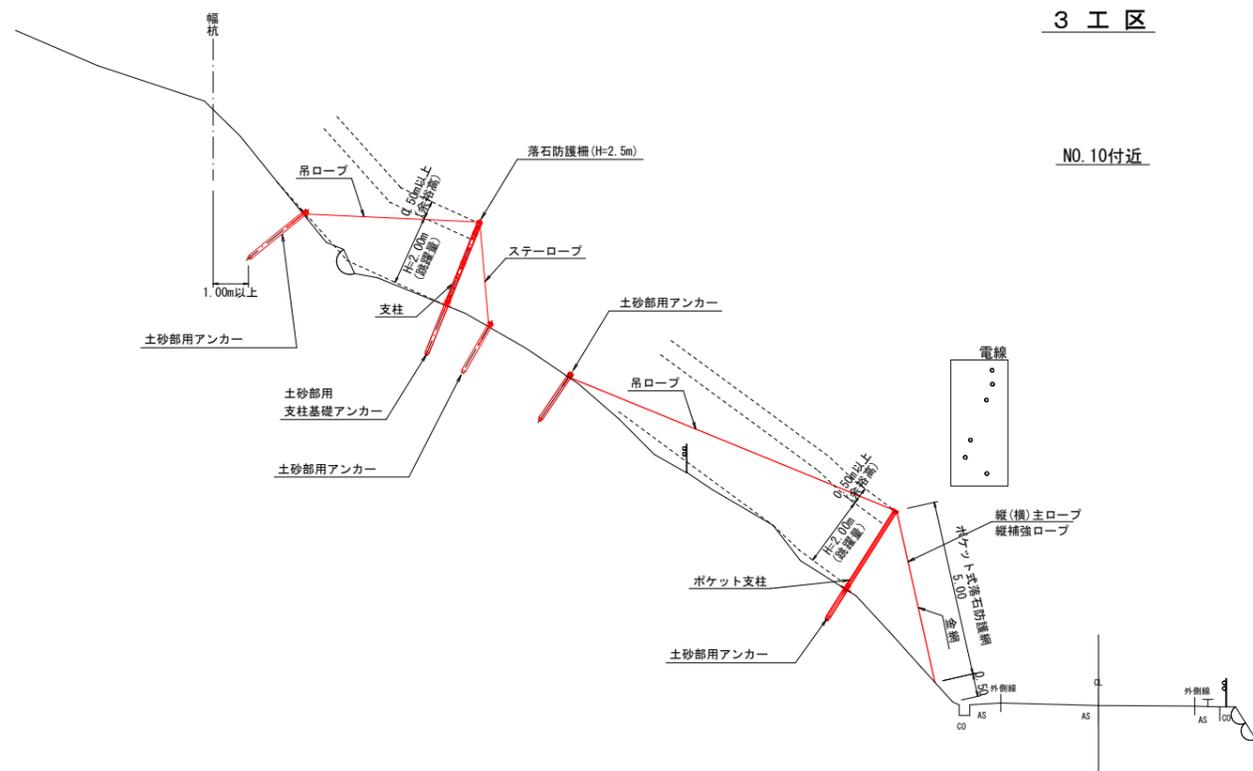
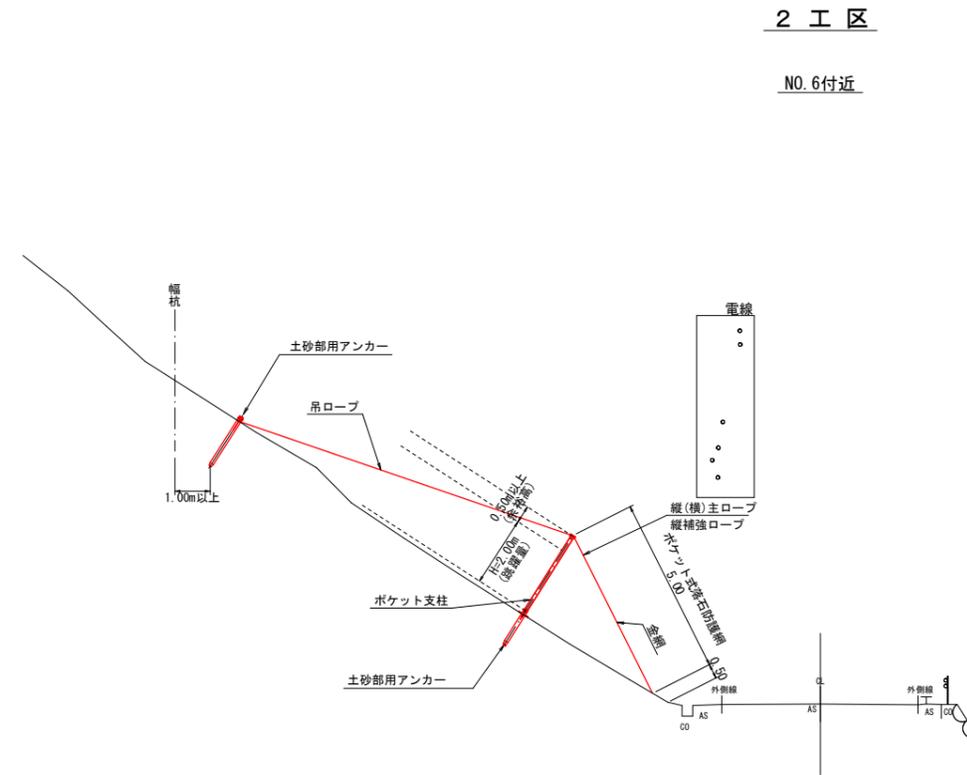
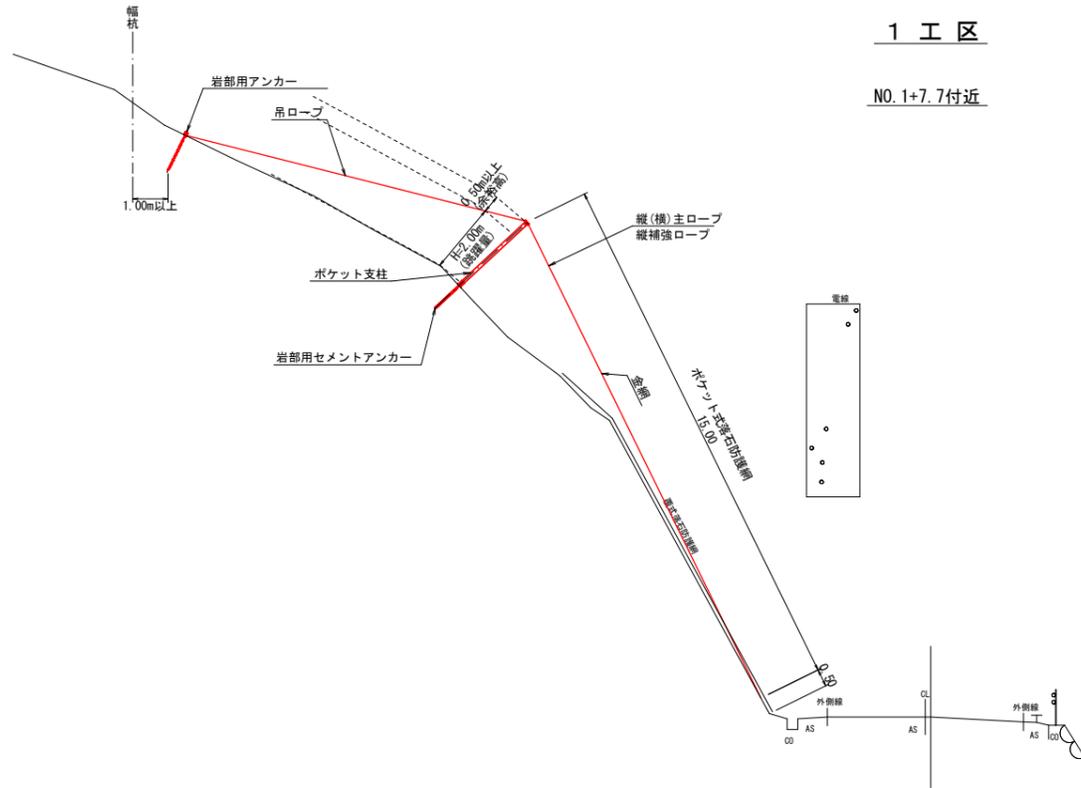
現況勾配																					
計画高	-																				
盛土	-																				
切土	-																				
地盤高	226.97	227.42	227.88	228.25	228.37	228.68	228.87	229.88	230.10	230.95	232.13	233.31	233.85	234.50	235.04	235.29	235.64	235.75	235.90	235.96	
追加距離	0.00	10.00	20.00	27.70	30.27	34.60	40.00	60.00	63.78	80.00	100.00	120.00	128.90	140.00	151.95	160.00	175.00	180.00	200.00	211.81	
単距離	0.00	10.00	10.00	7.70	2.57	4.33	5.40	20.00	3.79	16.21	20.00	20.00	8.90	11.10	11.95	8.05	15.00	5.00	20.00	11.81	
測点	-NO.0	-NO.0+10.0	-NO.1	-NO.1+7.7	-SP.1	-NO.1+14.6	-NO.2	-NO.3	-EC.1	-NO.4	-NO.5	-NO.6	-EC.2	-NO.7	-SP.2	-NO.8	-EC.2	-NO.9	-NO.10	-NO.10+11.8	
曲率図	-													-							
片勾配付図	-											-		-							
拡幅付図	-											-		-							

6 公共 起工

路線名	県道若桜湯村温泉線		
県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)			
図名	縦断面図		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	V=1:100 H=1:500	単位	M
図号	全 14 葉中の内 2		
令和 6 年度施行			
八頭県土整備事務所			

※図面はA3サイズに縮小しています。

# 標準断面図



- ※ 打設角度は、斜面に直角方向を原則とする。
- ※ アンカーについては、現況地盤の地質に合ったアンカーに調整すること。
- ※ ロープの長さの変更を生じる場合には、応力等の確認をすること。

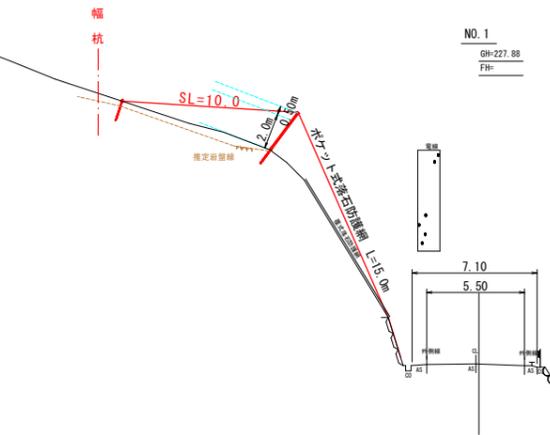
<b>6</b>	<b>公共</b>	<b>起工</b>
(赤松工区)		
路線名	県道若桜湯村温泉線	
図名	県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)	
位置	標準断面図	
位置	八頭郡若桜町赤松	
縮尺	1:100	単位 M
図号	全 14 葉中の内 3	
令和 6 年度施行		
八頭県土整備事務所		

※本横断面図は、実測平面図を基にベローケにより作成したものである。

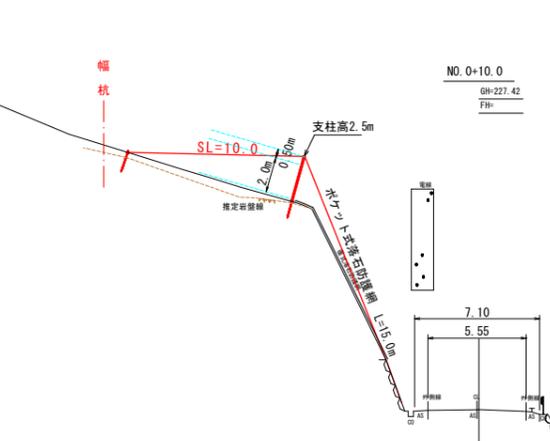
※図面はA3サイズに縮小しています。

# 横断図 ( 1 )

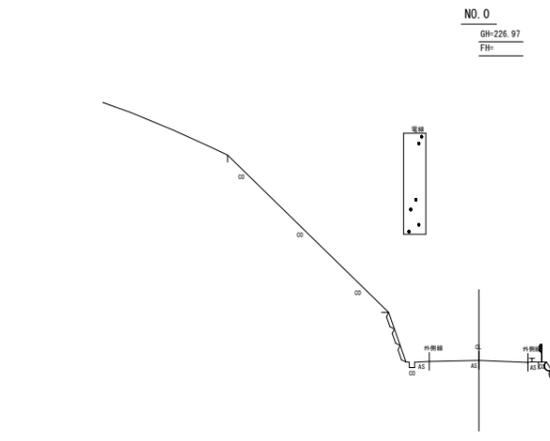
S=1:200



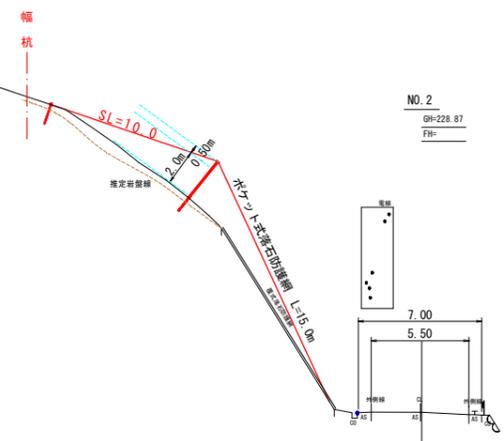
NO. 1  
GH=227.88  
FH=



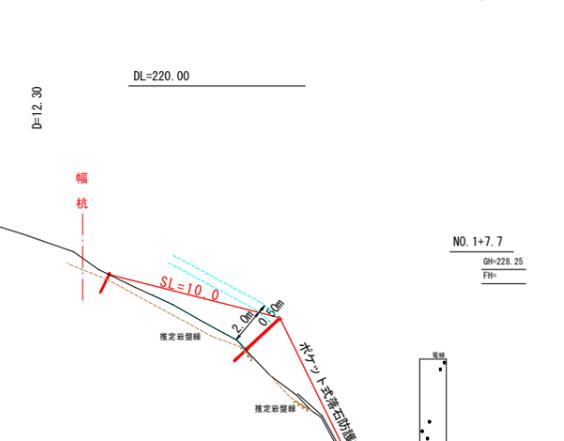
NO. 0+10.0  
GH=227.42  
FH=



NO. 0  
GH=226.97  
FH=



NO. 2  
GH=228.87  
FH=



NO. 1+7.7  
GH=228.25  
FH=



NO. 0  
GH=226.97  
FH=

## 6 公共 起工

(赤松工区)

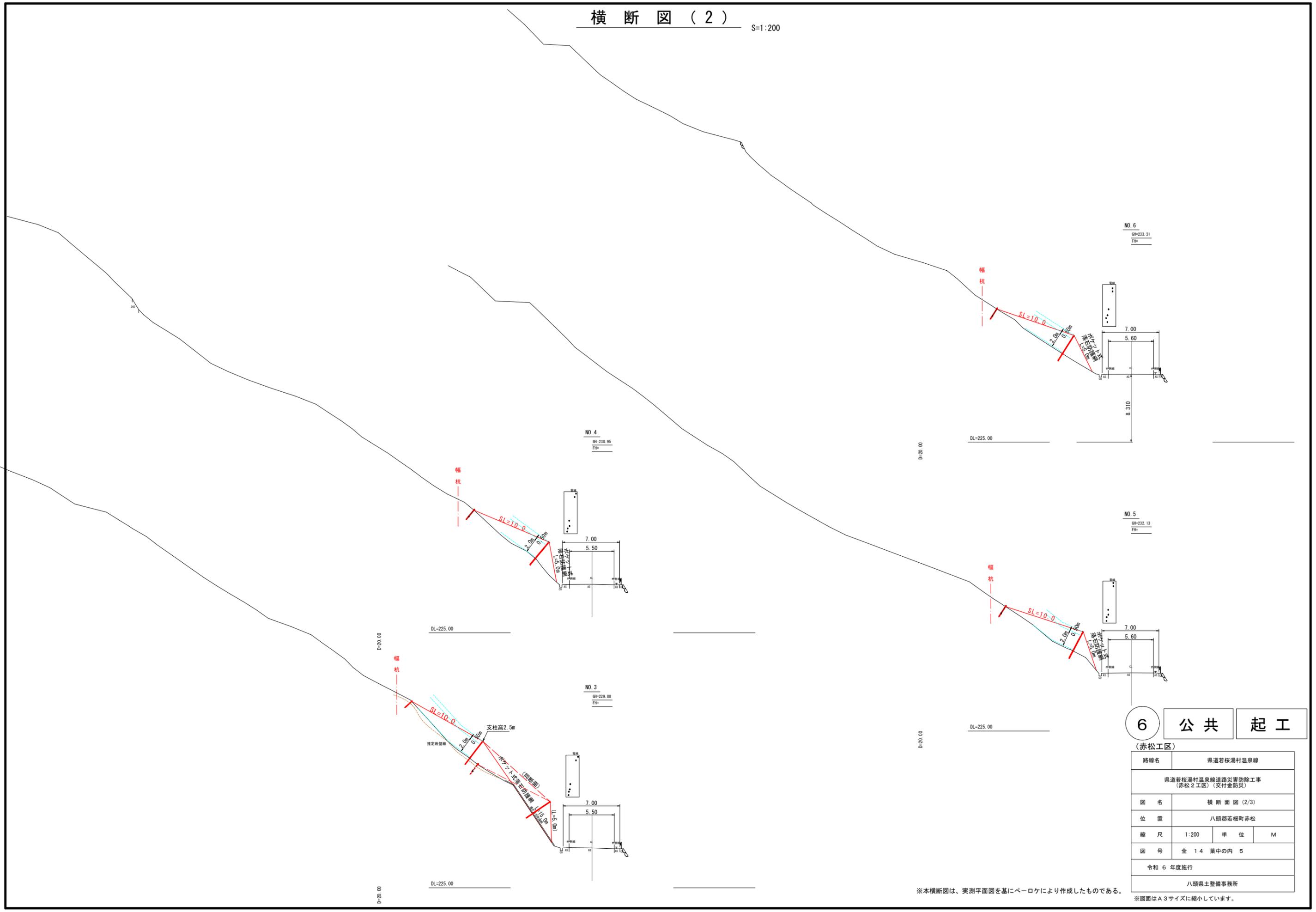
路線名	県道若桜湯村温泉線		
	県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)		
図名	横断面図 (1/3)		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全 14 葉中の内 4		
	令和 6 年度施行		
	八頭県土整備事務所		

※本横断面図は、実測平面図を基にペーロケにより作成したものである。

※図面はA3サイズに縮小しています。

# 横断図 (2)

S=1:200



NO. 6  
GH=233.31  
FH=

NO. 4  
GH=230.95  
FH=

NO. 5  
GH=232.13  
FH=

NO. 3  
GH=229.88  
FH=

**6** **公共** **起工**  
(赤松工区)

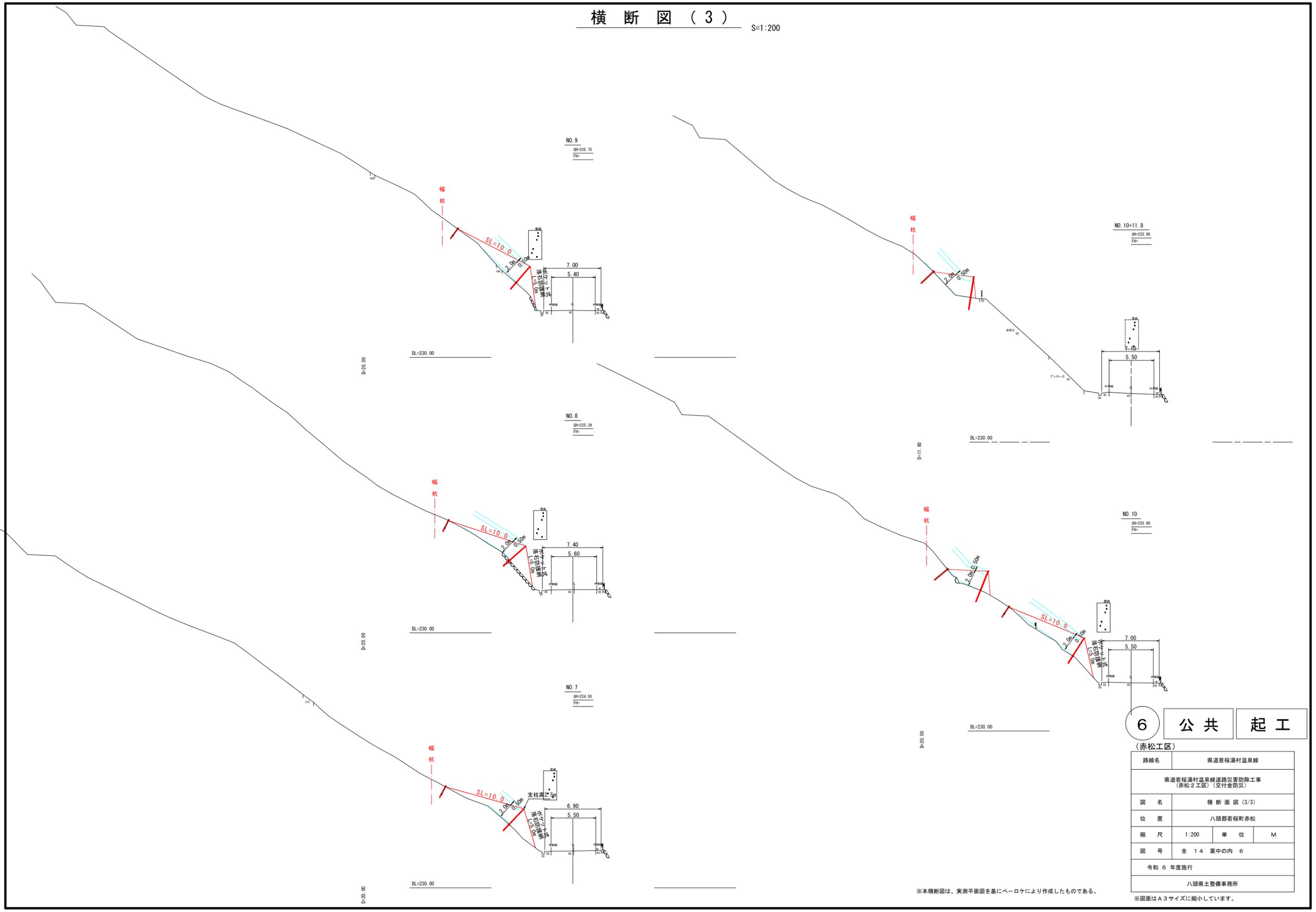
路線名	県道若桜湯村温泉線		
	県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)		
図名	横断面図 (2/3)		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全 14 葉中の内 5		
	令和 6 年度施行		
	八頭県土整備事務所		

※本横断図は、実測平面図を基にペーロケにより作成したものである。

※図面はA3サイズに縮小しています。

# 横断図 (3)

S=1:200



**6 公共 起工**  
(赤松工区)

路線名	県道若桜湯村温泉線		
	県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)		
図名	横断面図 (3/3)		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全 14 葉中の内 6		
	令和 6 年度施行		
	八頭県土整備事務所		

※本横断図は、実測平面図を基にベローケにより作成したものである。

※図面はA3サイズに縮小しています。

材料明細表(参考)

名称	仕様・寸法 (mm)	単位	数量	単重 (kg)	総重量 (kg)	記号
有効架設面積		m <sup>2</sup>	1530.0			
金網	4.0φ×50×50-3.3幅	Z-GS3	1698.3	4.1 kg/m <sup>2</sup>	6,963.0	■
吊ロープ	3×7 G/0 16φ	Znめっき	660.0	0.9 kg/m	594.0	
縦ロープ	3×7 G/0 16φ	Znめっき	525.0	0.9 kg/m	472.5	
縦補強ロープ	3×7 G/0 12φ	Znめっき	510.0	0.5 kg/m	255.0	
横ロープ	3×7 G/0 16φ	Znめっき	644.0	0.9 kg/m	579.6	
クロスクリップ (大)	4.5φ×60×75	Znめっき	276	0.4 kg/個	110.4	⊕
巻付グリップ (E型)	16φ用-1200	Znめっき	245	1.5 kg/本	367.5	⊕
巻付グリップ (E型)	12φ用-800	Znめっき	132	0.6 kg/本	79.2	⊕
巻付グリップ (R型)	16φ用-1385	Znめっき	43	1.7 kg/本	73.1	⊕
ワイヤグリップ	F-20	Znめっき	304	0.8 kg/個	243.2	⊕
結合コイル	4.0φ×70×300	Znめっき	2286	0.2 kg/個	457.2	⊕
パイプ式ターンバックル (J&E)	25φ×350	Znめっき	74	3.7 kg/個	273.8	⊕
ターンバックル取付金具 (大) アンカー土砂部用		Znめっき	4	1.7 kg/個	6.8	⊕
岩部用TSKイーアンカー (3工区)	38φ×1200	Znめっき	39	14.1 kg/本	549.9	⊕
岩部用掘止アンカー (3工区)	D22 (M20) ×1000	Znめっき	1	6.0 kg/本	6.0	⊕
土砂部用B型ロケットアンカー	114.3φ×4.5-1630 2PL-6×300×300	Znめっき	38	31.6 kg/本	1,200.8	⊕
土砂部用A型ロケットアンカー	114.3φ×4.5-2130 2PL-6×300×600	Znめっき	9	44.7 kg/本	402.3	⊕
岩部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-2600	Znめっき	29	75.6 kg/本	2,192.4	⊕
土砂部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-2600	Znめっき	38	86.6 kg/本	3,290.8	⊕
合計					18,117.5	

ポケット式落石防護網展開図 (参考図)

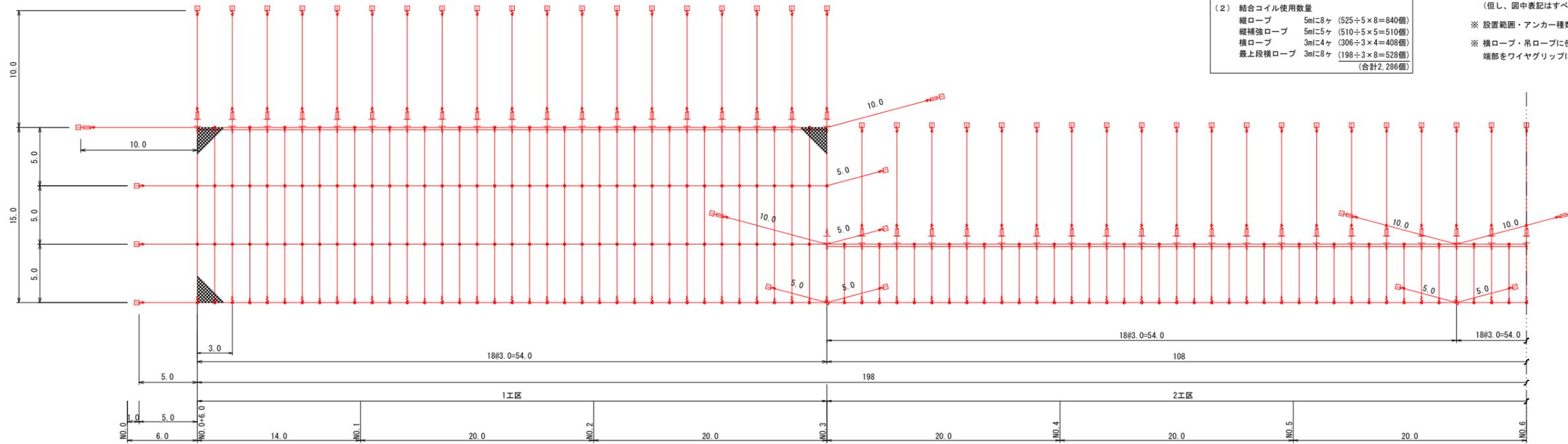
型式: TPH-4.0G(積雪地用)

展開図 S=1/200

A=1530.0 m<sup>2</sup>

※ 指示なき支柱はすべて h=2.5m

1工区			2工区			3工区		
設計条件			設計条件			設計条件		
項目	単位	数値	項目	単位	数値	項目	単位	数値
落石エネルギー	kJ	52.18	落石エネルギー	kJ	63.44	落石エネルギー	kJ	48.15
金網長(法長)	m	15.0	金網長(法長)	m	5.0	金網長(法長)	m	5.0
支柱高	m	2.50	支柱高	m	2.50	支柱高	m	2.50
設計積雪深	m	1.50	設計積雪深	m	1.50	設計積雪深	m	1.50

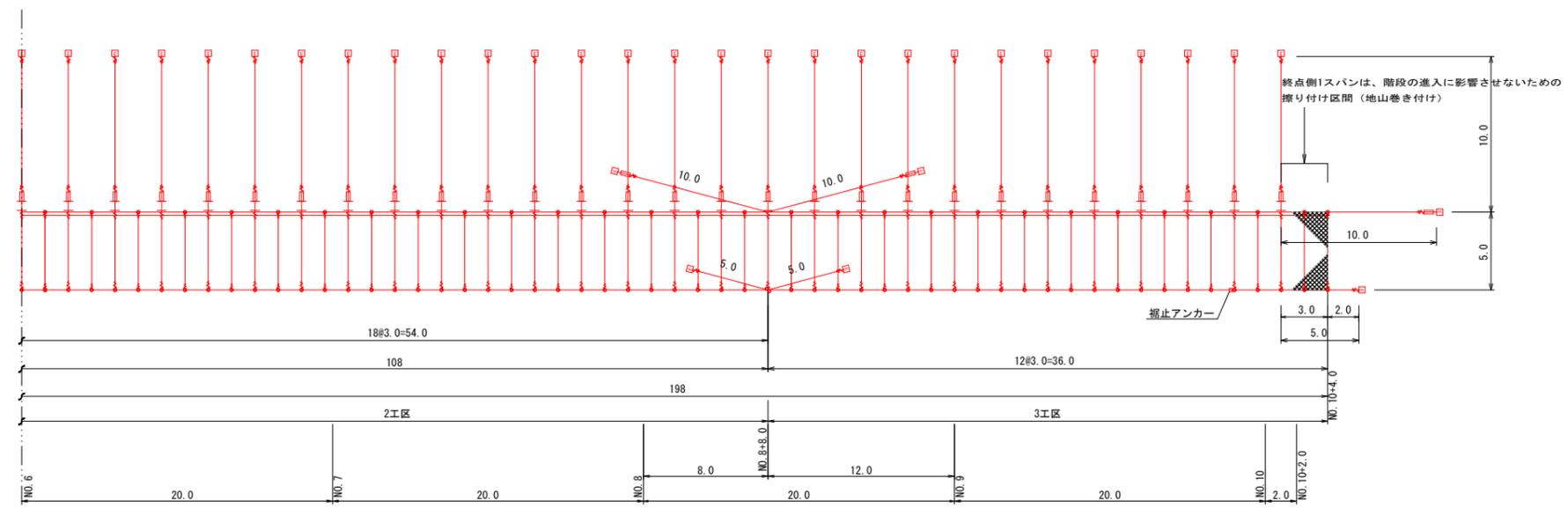


- 設計積算基準
- 金網上端折り曲げ 0.2m
  - 結合コイル使用数量
    - 縦ロープ 5mに8ヶ (525÷5×8=840個)
    - 縦補強ロープ 5mに5ヶ (510÷5×5=510個)
    - 横ロープ 3mに4ヶ (306÷3×4=408個)
    - 最上段横ロープ 3mに8ヶ (198÷3×8=528個)
    - (合計2,286個)

※ アンカー数量は、1工区 岩部用:土砂部用=10:0  
2-3工区 岩部用:土砂部用=2:8で算出。  
(但し、図中表記はすべて岩部用)

※ 設置範囲・アンカー種類は、現地詳細測量後に決定すること。

※ 横ロープ・吊ロープに使用する巻付グリップは、端部をワイヤグリップにて十分に緊縛すること。



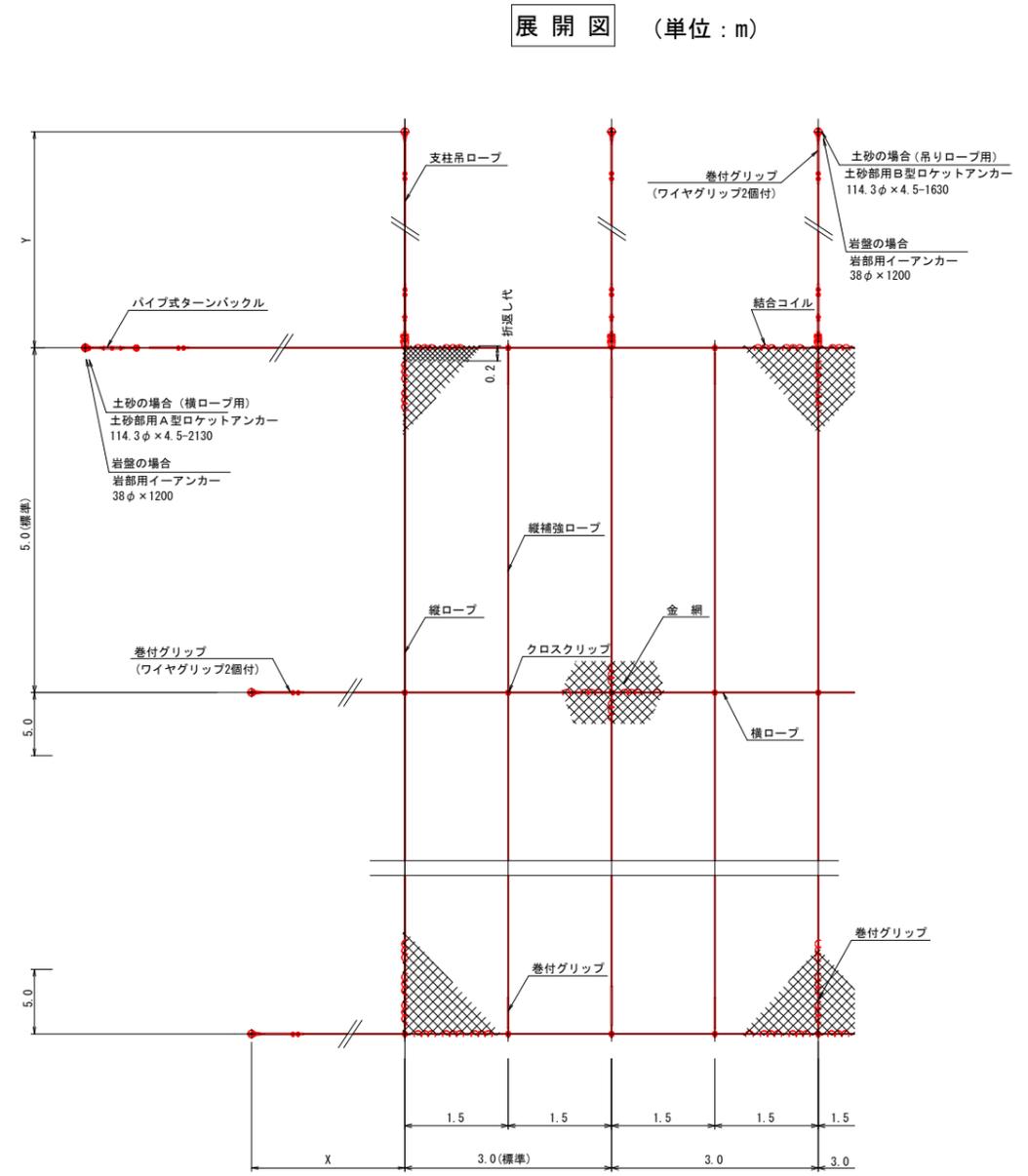
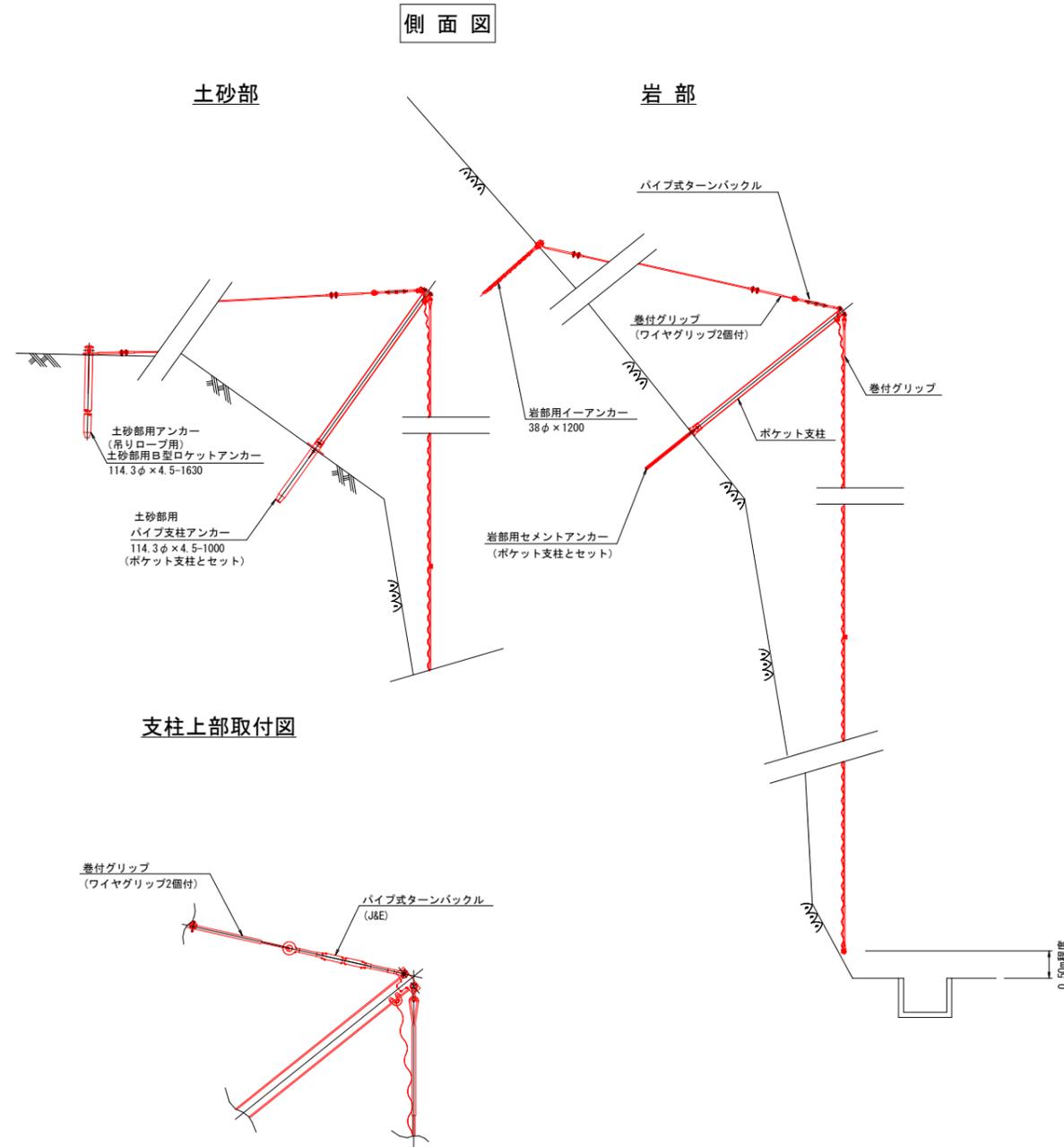
6 公共 起工

(赤松工区)

路線名	県道若桜湯村温泉線		
図名	県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事(赤松2工区)(交付金防災)		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全 14 葉中の内 7		
令和6年度施行			
八頭県土整備事務所			

※図面はA3サイズに縮小しています。

# ポケット式落石防護網一般図 (参考図)



金網の使用数量	
金網幅	: 3.3m
最上段横ロープ折返し代	: 0.2m

## 6 公共 起工

6 公共 起工	
路線名	県道若桜湯村温泉線
県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)	
図名	ポケット式落石防護網一般図 (参考図)
位置	八頭郡若桜町赤松
縮尺	1:50 単位 M
図号	全 14 葉中の内 8
令和 6 年度施行	
八頭県土整備事務所	

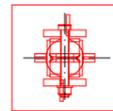
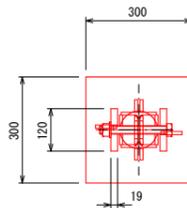
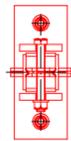
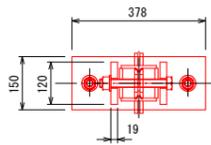
※図面はA3サイズに縮小しています。

# ポケット式落石防護網部材図 (参考図) (支柱 H-100×100×6×8-2600)

ポケット支柱の規格  
H-100×100×6×8-L

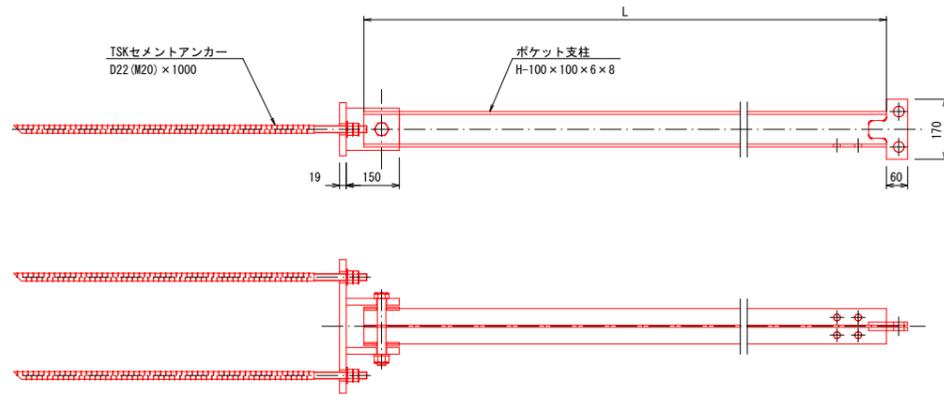
L	2600
	3100
	3600
	4100

← ポケット支柱を採用

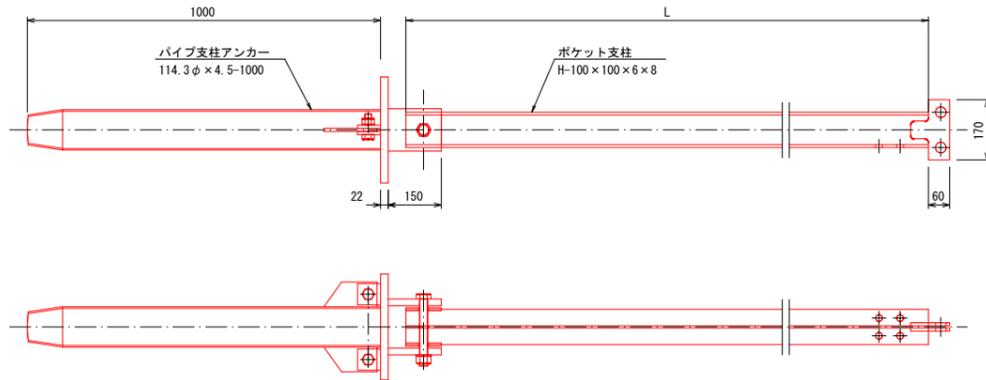


支柱 S=1/10

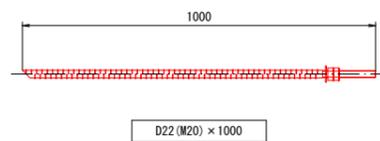
岩部用



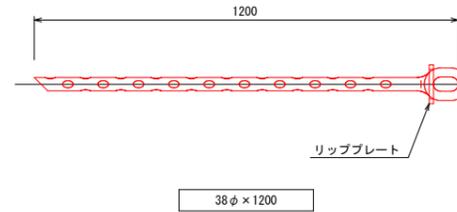
土砂部用



岩部用支柱用TSKセメントアンカー S=1/10



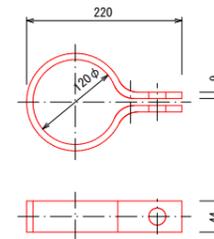
岩部用TSKイーアンカー S=1/10  
(横ロープアンカー・吊りロープアンカー)



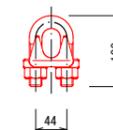
パイプ式ターンバックル (J&E) 25 φ S=1/5



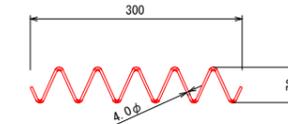
ターンバックル取付金具 S=1/5  
(大) 土砂部用



ワイヤグリップ F-20 S=1/5

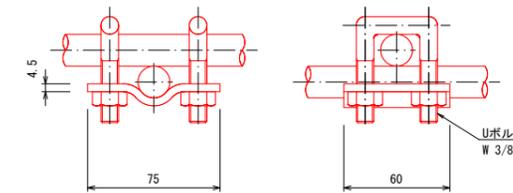


結合コイル 4.0 φ S=1/5



結合コイル使用数量	
最上段横ロープ	: 3mに8個
横ロープ	: 3mに4個
縦ロープ	: 5mに8個
縦補強ロープ	: 5mに5個

クロスクリップ (大) 4.5t×60×75 S=1/2



巻付グリップ



※横ロープ・吊ロープに使用する場合は、巻付部端部をワイヤグリップにて十分に緊縛すること。

※図面は巻付長を途中までとしているが、必要巻付長はAすべてとする。

区別	寸法	呼称寸法	A
巻付グリップ (E型)	16 φ用-1200	1200	1200
	: 端末用 12 φ用-800	800	800
巻付グリップ (R型)	16 φ用-1385	1385	1385
	: N'型用		

6 公共 起工

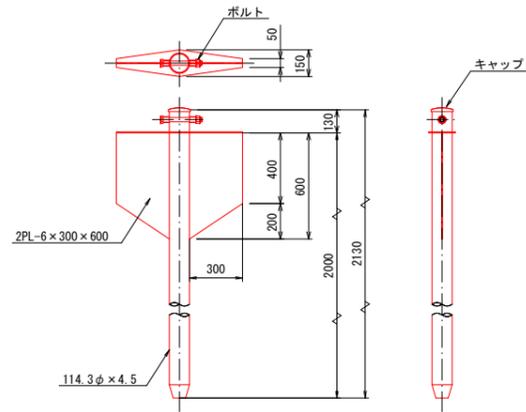
(赤松工区)

路線名	県道若桜湯村温泉線		
	県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)		
図名	ポケット式落石防護網部材図 (1/2) (参考図)		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 14 葉中の内 9		
令和 6 年度施行			
八頭県土整備事務所			

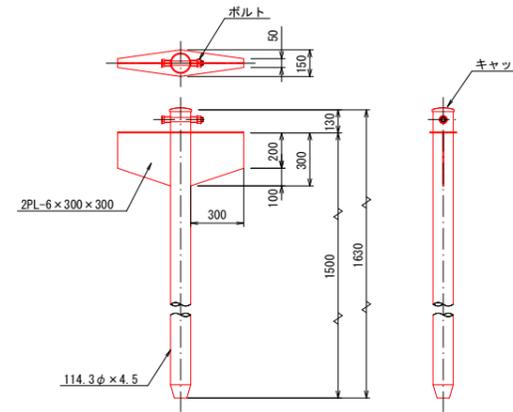
※図面はA 3サイズに縮小しています。

## ポケット式落石防護網部材図 (参考図) 土砂部用アンカー図

土砂部用A型ロケットアンカー  
114.3φ×4.5-2130 S=1/20  
(横ロープアンカー)



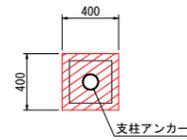
土砂部用B型ロケットアンカー  
114.3φ×4.5-1630 S=1/20  
(吊りロープアンカー)



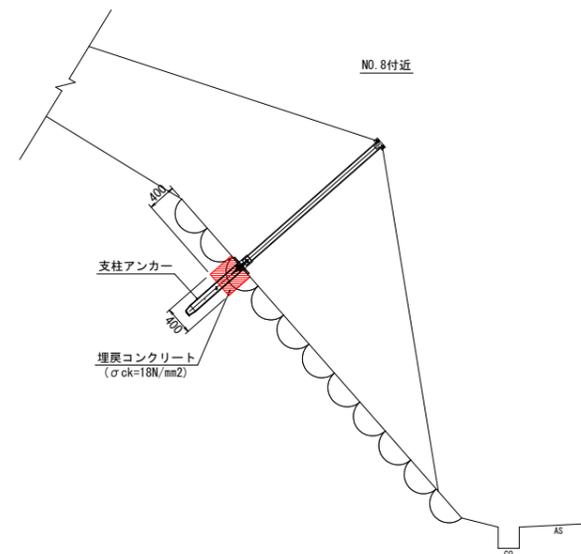
### 構造図

埋戻コンクリート S=1/50

平面図



側面図



数量表 (1箇所当たり)

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.064

## 6 公共 起工

(赤松工区)

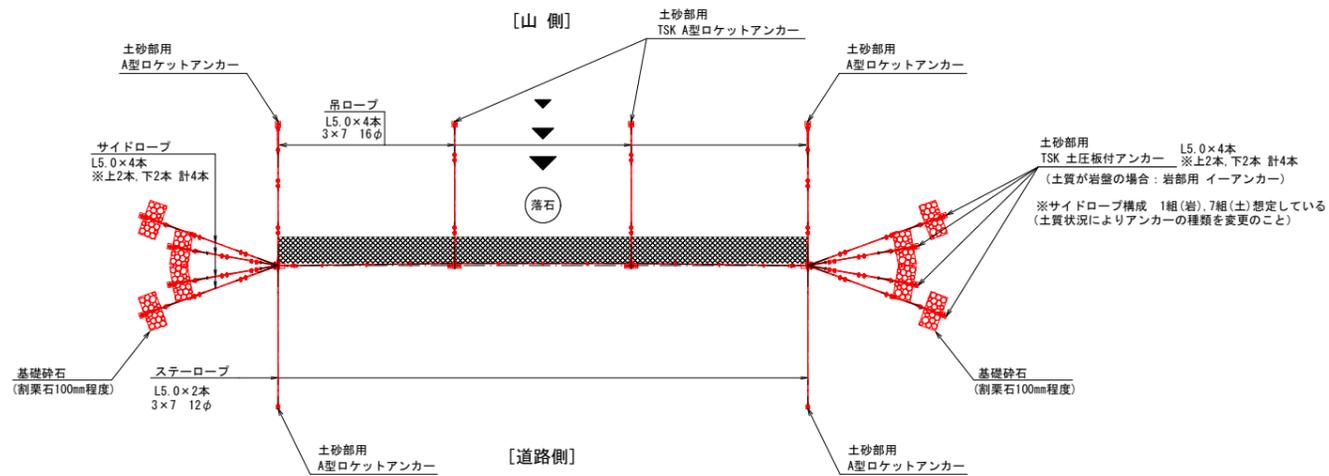
路線名	県道若桜湯村温泉線		
図名	県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災) ポケット式落石防護網部材図 (2/2) (参考図) 構造図		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 14 葉中の内 10		
令和 6 年度施行			
八頭県土整備事務所			

※図面はA3サイズに縮小しています。

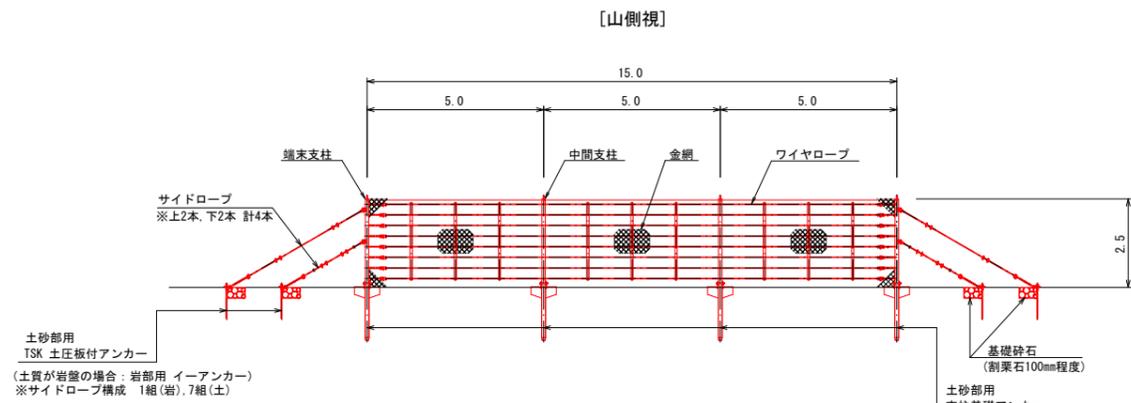
# 落石防護柵展開図 (参考図)

S=1:100

平面図



正面図



材料明細表 (参考)

3工区		
設計条件		
項目	単位	数値
落石エネルギー	kJ	31.24
金網長 (幅)	m	2.50
支柱高	m	2.50
設計積雪深	m	1.50

名称	数量(岩)	数量(土)
柵長	15.0 m	
ケーブル構成		15.0 m
端末支柱構成	0 組	2 組
中間支柱構成	0 組	2 組
間隔保持材構成		9 組
端末吊ロープ構成	0 組	2 組
中間吊ロープ構成	0 組	2 組
サイドロープ構成	1 組	7 組
ステーロープ構成	0 組	2 組

※中間支柱については、現地条件に応じて設置位置および本数を決定すること。  
 ※設置範囲・アンカー種類等は、現地詳細測量後に決定すること。  
 ※吊・サイドロープの巻付グリッパ両端に、ワイヤグリッパ2個を必ず取付けること。

名称	規格寸法	単位	数量	単重(kg)	総重量(kg)
ケーブル構成	3×7 G/0 18φ 8本 金網Z-GS3 3.2φ×50×50 幅2.5m	m	15.0	15.4	231.0
補助金網	金網Z-GS3 3.2φ×50×50 幅1.0m	m	16.7	2.6	43.4
結合コイル	3.2φ×50×300	個	30	0.1	3.0
ネジリアンカー	6t×16×500	本	15	0.5	7.5
間隔保持材構成	4.5t×65-680/980	本	9	6.7	59.9
中間支柱構成(土砂部用)	H-100×100×6×8-2434 支柱基礎アンカー-114.3φ×4.5-1500	本	2	87.5	175.0
端末支柱構成(土砂部用)	H-100×100×6×8-2434 支柱基礎アンカー-114.3φ×4.5-1500	本	2	128.0	256.0
中間吊ロープ構成(土砂部用)	A型ロケットアンカー 114.3φ×4.5-2130	箇所	2	51.1	102.2
端末吊ロープ構成(土砂部用)	A型ロケットアンカー 114.3φ×4.5-2130	箇所	2	56.3	112.6
端末サイドロープ構成(岩部用)	TSKイーアンカー 38φ×1200	箇所	1	24.0	24.0
端末サイドロープ構成(土砂部用)	土圧板付アンカー 114.3φ×4.5-2130	箇所	7	78.9	552.3
吊・サイドロープ	3×7 G/0 16φ	m	60.0	0.9	54.0
ステーロープ構成(土砂部用)	A型ロケットアンカー 114.3φ×4.5-1630	箇所	2	7.1	14.2
ステーロープ	3×7 G/0 12φ	m	10.0	0.5	5.0
					1640.0

6

公共 起工

(赤松工区)

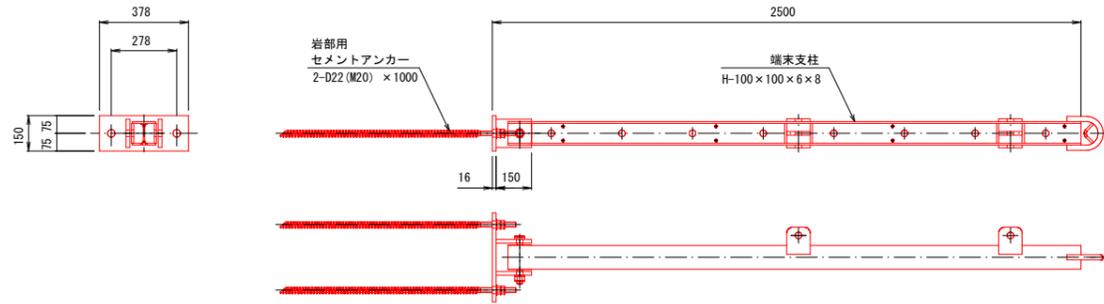
路線名	県道若桜湯村温泉線		
県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)			
図名	落石防護柵展開図 (参考図)		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 14 葉中の内 11		
令和 6 年度施行			
八頭県土整備事務所			

※図面はA3サイズに縮小しています。

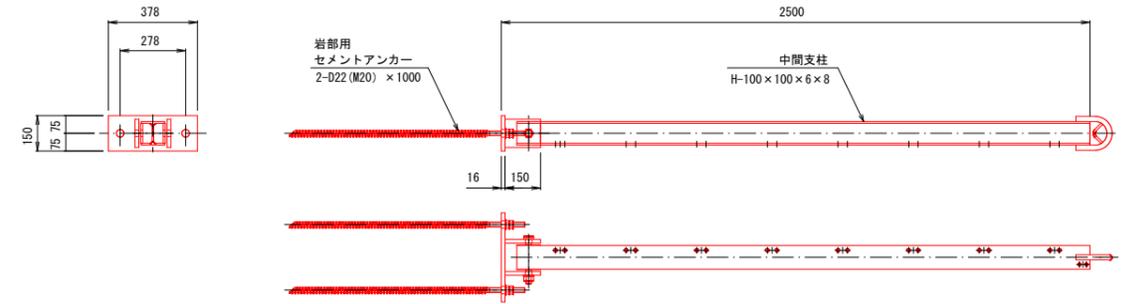


落石防護柵部材図 (参考図)  
(PFS-25型)

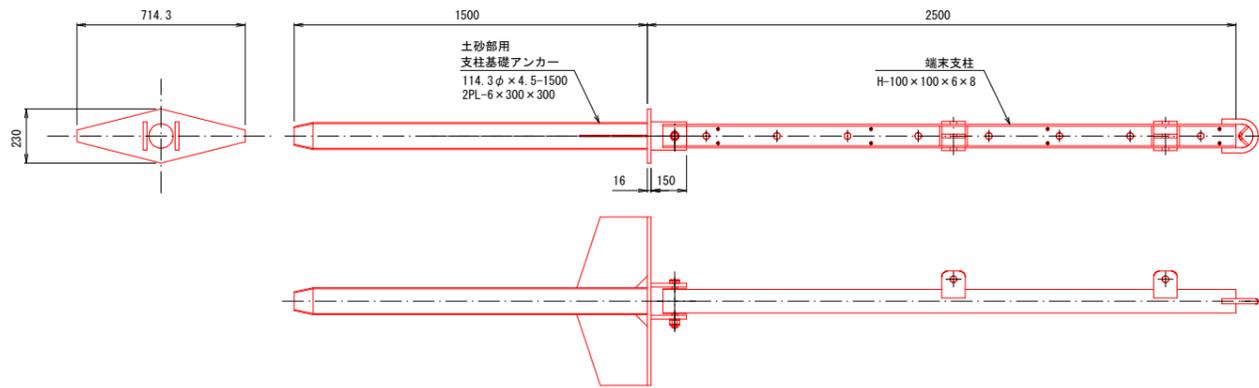
岩部用端末支柱 S=1/15



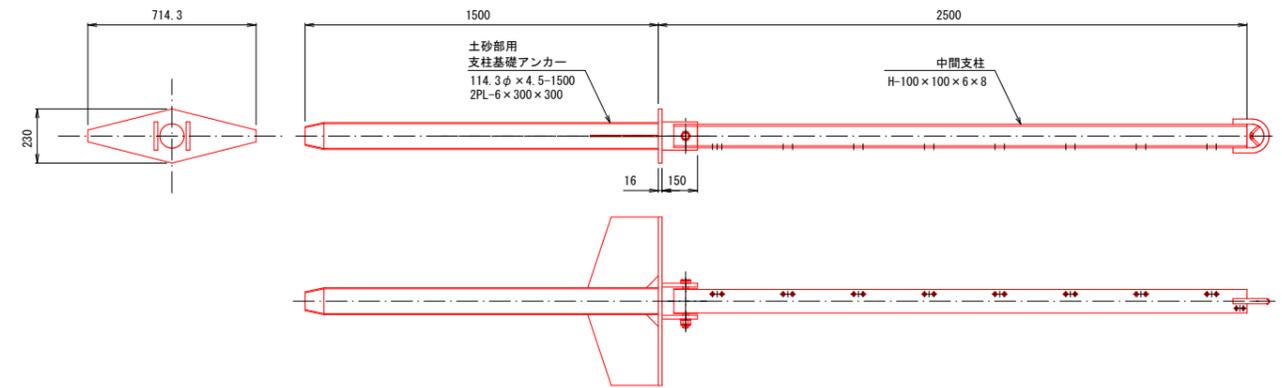
岩部用中間支柱 S=1/15



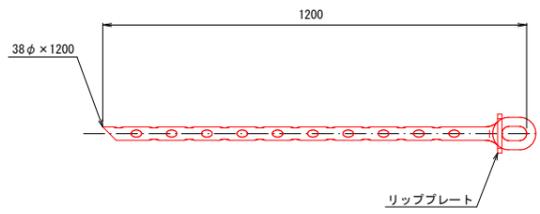
土砂部用端末支柱 S=1/15



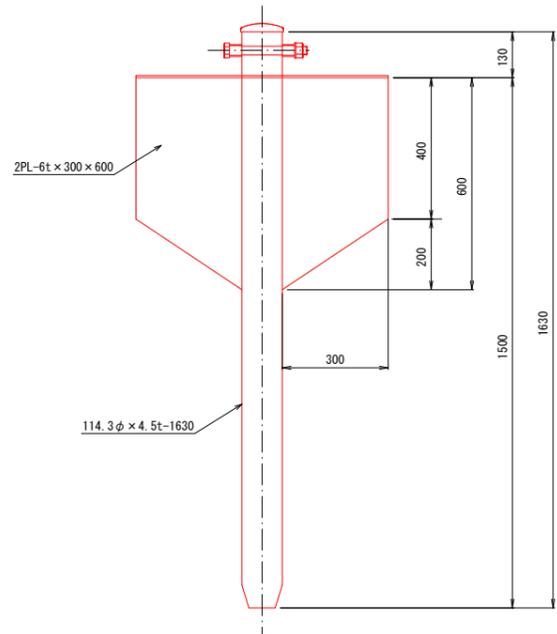
土砂部用中間支柱 S=1/15



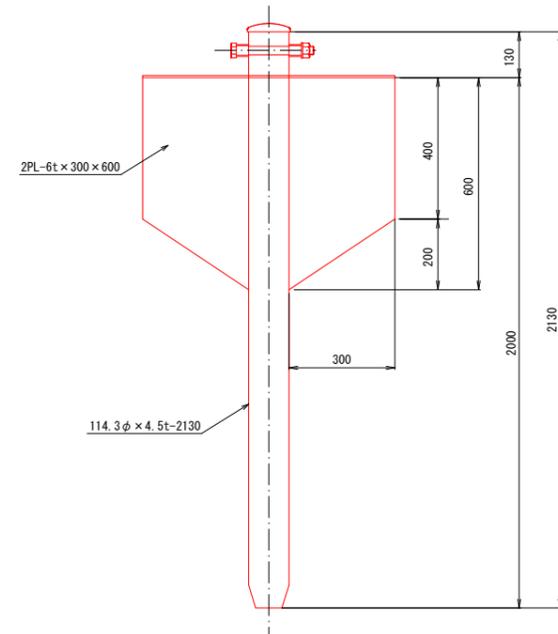
吊・サイドロープ用岩部用TSKイーアンカー S=1/10



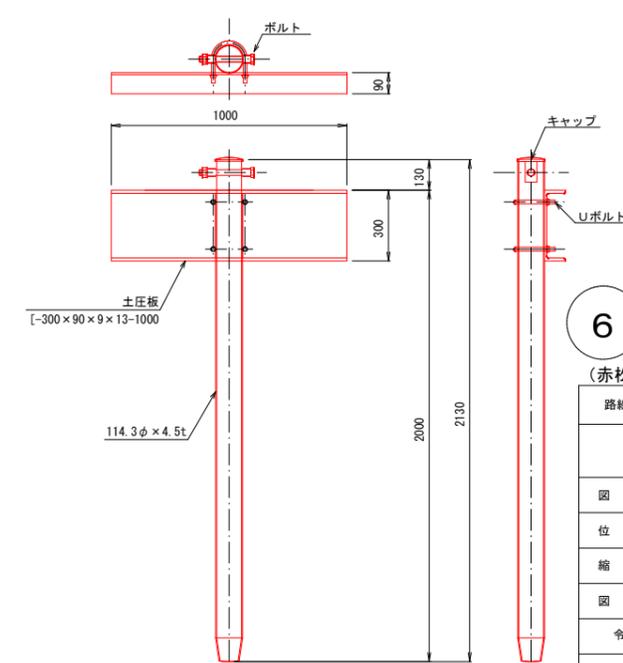
ステーロープ用土砂部用A型ロケットアンカー S=1/10



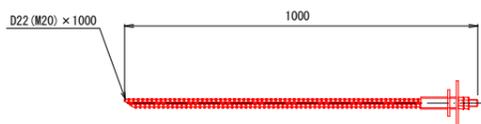
吊ロープ用土砂部用A型ロケットアンカー S=1/10



サイドロープ用土砂部用TSK土圧板付アンカー S=1/15



ステーロープ用岩部用TSKセメントアンカー S=1/10



**6 公共 起工**

(赤松工区)

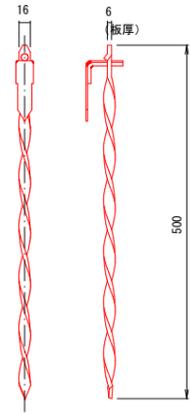
路線名	県道若桜湯村温泉線		
県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)			
図名	落石防護柵部材図 (1/2) (参考図)		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 14 葉中の内 13		
令和 6 年度施行			
八頭県土整備事務所			

※図面はA3サイズに縮小しています。

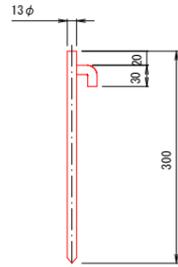
# 落石防護柵部材図 (参考図) (PFS-25型)

# 構造図

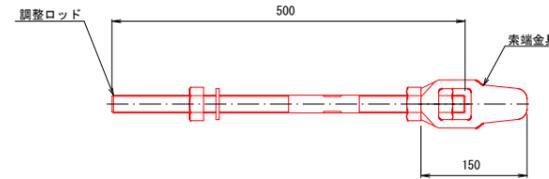
土砂部用ネジリアンカー S=1/5



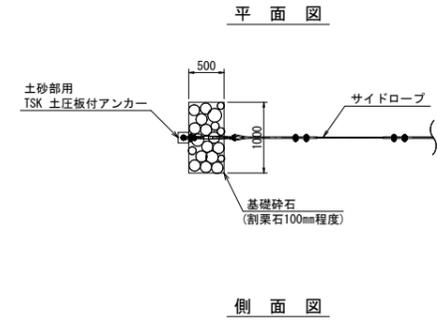
岩部用十手形ピンアンカー S=1/5



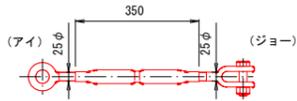
索端金具 S=1/10



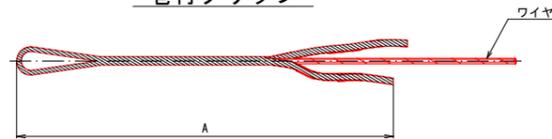
基礎砕石 S=1/50



パイプ式ターンバックル S=1/10



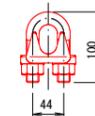
巻付グリップ



寸法表		
名称	名称	A
巻付グリップ (E型)	16φ用-1200	1200
	12φ用-800	800
巻付グリップ (R型)	16φ用-1385	1385
	12φ用-975	975

※サイドロープ・吊ロープに使用する場合は、巻付部端部をワイヤグリップにて十分に緊締すること。

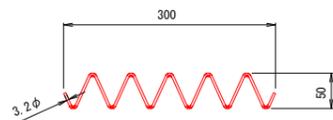
ワイヤグリップ F-20 S=1/5



数量表 (1箇所当り)

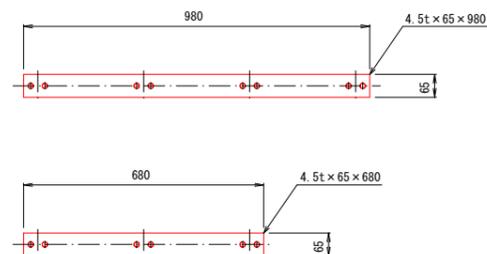
名称	規格	単位	数量
基礎砕石	割栗石 (100mm程度)	m <sup>3</sup>	0.15

結合コイル S=1/5

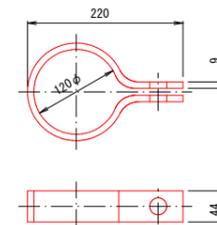


結合コイル使用数量
金網接続 : 1mに2個

間隔保持材 S=1/10



ターンバックル取付金具 (大) S=1/5



## 6 公共 起工

(赤松工区)

路線名	県道若桜湯村温泉線		
県道若桜湯村温泉線道路災害防除工事 (赤松2工区) (交付金防災)			
図名	落石防護柵部材図 (2/2) (参考図) 構造図		
位置	八頭郡若桜町赤松		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 14 葉中の内 14		
令和 6 年度施行			
八頭県土整備事務所			

※図面はA3サイズに縮小しています。